



まだ誰も知らない安心を、ともに。

社員の業務中の移動効率化を目指し、 企業向けオンデマンド配車サービスの実証実験を実施

2022年2月1日

MS & ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：金杉恭三）は、大阪市高速電気軌道株式会社および大阪シティバス株式会社（大阪市高速電気軌道株式会社と併せ、以下 Osaka Metro Group）と共同で、企業向けオンデマンド配車サービスの本格運用に向けた実証実験（以下 本実証実験）を実施します。

1. 背景

当社は、コロナ禍を契機としたビジネススタイルの変革を目指し、オンラインツールなどを活用した非対面営業の推進により、移動時間の削減による業務の効率化などを目指しています。一方、お客さまや代理店対応上、対面による営業活動も引き続き求められており、就業中の移動が一定程度発生しています。

当社では移動手段の一つとして社有車を保有しており、使用する社員及び会社はその運行及び管理業務を担っていますが、運転中に電話対応やメールの返信など「移動」以外の業務が出来ないといった課題に加え、日常点検やガソリン代の清算などの管理業務も負担となっています。

今般、これらの課題に対応し、更なる業務効率化を目指すため、当社社員が指定した乗降場所間での配車・運行を Osaka Metro Group が行う本実証実験を実施することとなりました。

2. 企業向けオンデマンド配車サービスの概要

企業向けオンデマンド配車サービスとは、企業の社員がスマートフォン用アプリで指定した日時や乗降場所に Osaka Metro Group が配車し、企業専用のオンデマンド車両として利用できるサービスです。

企業向けオンデマンド配車サービスを利用することで、これまで企業が負担していた社有車管理業務および運行業務が削減されるとともに、移動効率化に伴う排出ガス削減に寄与します。



3. 実証実験

(1) 概要

本実証実験では、当社の社有車の保管、日常点検、燃料およびエンジンオイル類の補給、清掃等を Osaka Metro Group に委託します。

また、当社社員の業務移動ニーズの多い大阪市北区、西区、中央区内に約 50 か所の乗降場所を設定し、スマートフォン用アプリから社員が指定した乗降場所間での配車・運行を Osaka Metro Group が行います。

(2) 期間

2022年2月1日（火曜日）から6月30日（木曜日）まで（予定）

(3) 運行車両

当社が保有する車両 2 台（最大）

(4) 目指す効果・狙い

社有車管理業務の削減や、当社社員が費やしている車での運転時間を、業務時間として有効活用することが可能となることで、社員ひとりあたり月 10 時間の業務効率化を目指します。

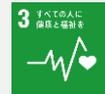
4. 今後の展開

近年、多くの自治体や企業が、より便利で自由な移動体験の提供や地域の交通課題への対応に向けて、デジタル技術を活用した MaaS 等新しい移動サービスの取り組みを行っています。

当社は、企業における新しい移動サービスの活用を推進するべく、本実証実験を通じて、安全・安心で利便性の高い企業向けオンデマンド配車サービスを支える保険商品・サービスの開発に取り組み、企業の社有車管理・運行業務の効率化および環境対策に貢献することを目指します。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



当社は、「特色ある個性豊かな会社の確立」を掲げ、行動指針である「地域密着」を追求するとともに、お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し、社会・地域課題の解決に資する商品・サービスをご提供しております。この考え方・コンセプトを「CSV×DX」（シーエスブイ バイ ディーエックス）というキーワードのもと展開し、幅広い商品・サービスで実現していきます。

